



## 2021年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月14日

上場会社名 バリュエンスホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9270 URL <https://www.valuence.inc/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寄本 晋輔  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 佐藤 慎一郎 (TEL) 03-4580-9983  
 四半期報告書提出予定日 2021年4月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年8月期第2四半期の連結業績(2020年9月1日~2021年2月28日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第2四半期	23,743	16.9	66	△90.3	36	△94.3	△123	—
2020年8月期第2四半期	20,308	7.1	685	△40.5	638	△44.4	366	△52.4

(注) 包括利益 2021年8月期第2四半期 △114百万円(—%) 2020年8月期第2四半期 373百万円(△51.4%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年8月期第2四半期	△9.	39	—	—
2020年8月期第2四半期	28.	46	27.	53

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第2四半期	18,406	—	6,456	—	34.8	—
2020年8月期	15,378	—	6,735	—	43.8	—

(参考) 自己資本 2021年8月期第2四半期 6,404百万円 2020年8月期 6,735百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年8月期	—	0.00	—	25.00	25.00	—
2021年8月期	—	0.00	—	—	—	—
2021年8月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日~2021年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	58,000	52.9	2,500	296.0	2,450	293.9	1,500	390.8	113.	46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年8月期2Q	13,312,830株	2020年8月期	13,183,160株
② 期末自己株式数	2021年8月期2Q	52,064株	2020年8月期	49,590株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年8月期2Q	13,186,308株	2020年8月期2Q	12,875,984株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項などについては、添付資料4ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	10
(追加情報)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、現在2025年8月期を最終年度とする中期経営計画「VG1000」の達成に向けた取組みを推進しております。世界中のパートナー（オークションにおける取引リユース事業者。以下同じ。）の仕入から販売までをワンストップで支援するラグジュアリー品に特化した「Global Reuse Platformer」となり、リカーリング型ビジネスへの転換を図ることで、持続的な成長の実現を目指しております。

この成長戦略を実現するため今期は集中的に先行投資を実施する年と位置付けており、広告宣伝費をはじめ人件費や、システム保守・開発関連の費用等を増加させる計画です。この計画に基づき取組みを進めた結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の連結業績は以下のとおりとなりました。

売上高	23,743百万円	(前年同期比16.9%増)
営業利益	66百万円	(前年同期比90.3%減)
経常利益	36百万円	(前年同期比94.3%減)
親会社株主に帰属する四半期純損失	123百万円	(前年同四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益は366百万円)

なお、当社グループは「ブランド品、骨董・美術品等リユース事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

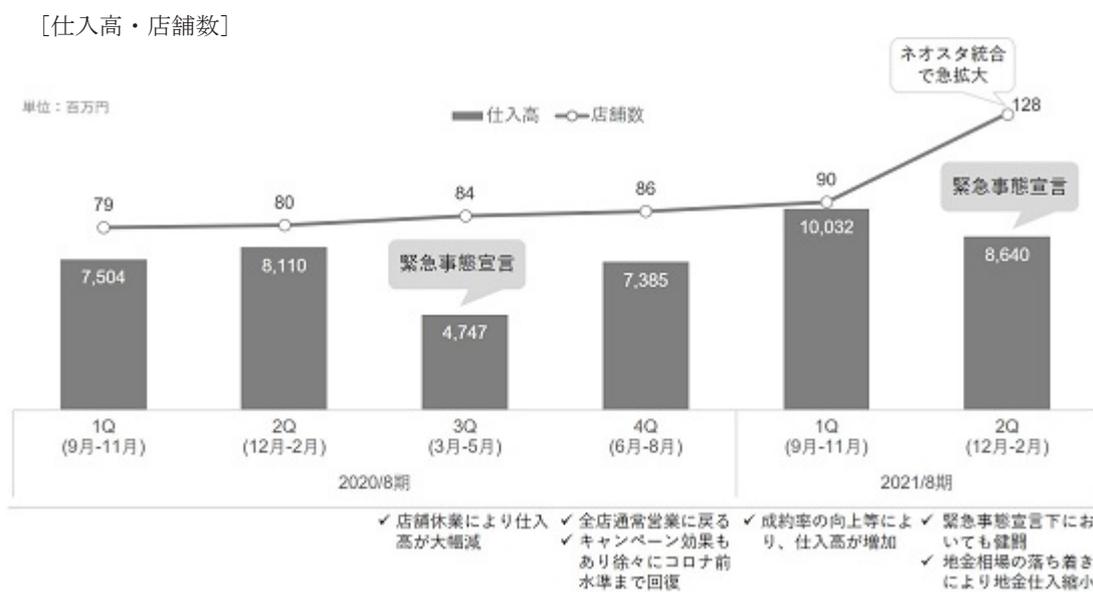
当第2四半期連結累計期間における具体的な取組みは以下のとおりです。

まず、仕入を拡充する施策として、国内では8店舗の新規出店と1店舗の退店を、海外ではフランス、タイ、マレーシアなど世界各地で7店舗の新規出店を実施いたしました。また、M&Aにより取得した買取店舗「ネオスタ」28店舗を2020年12月から「なんぼや」にブランド統一しており、仕入の強化に努めてまいりました。この結果、当第2四半期連結会計期間末における買取店舗数はグループ全体で42店舗純増し、128店舗となりました。

同時に、顧客の多様なニーズに応えるため、オンライン買取サービスを強化すべくシステム開発等を進めてまいりました。サービスのリニューアルは4月に予定しております。

このような中、新型コロナウイルス感染拡大に伴い人出の抑制が続き、買取店舗への来店客数も軟調に推移いたしました。成約率向上により仕入確保に努めましたが、1月からの緊急事態宣言の再発令の影響により来店客数がさらに減少したことに加え、地金相場も下落傾向にあるなど厳しい仕入環境となりました。2月後半からは人出の回復が見られており、Webマーケティングやキャンペーン実施の効果もあって来店客数・仕入ともに回復傾向となりました。

仕入高・店舗数の四半期推移につきましては以下のとおりです。

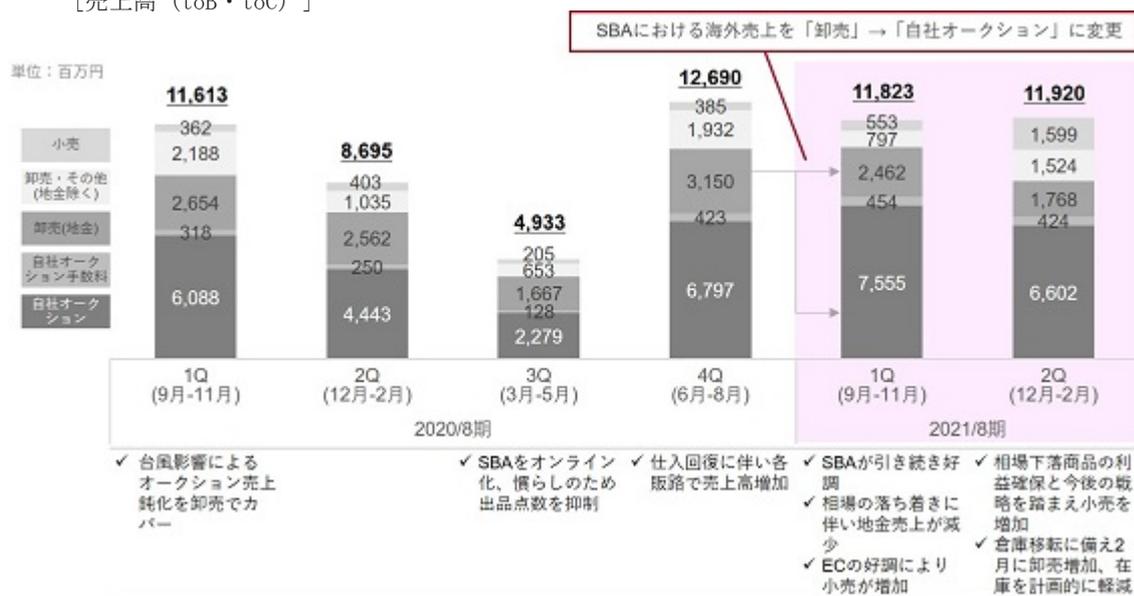


販売面におきましては、今後のGMV拡大への対応と、運営の効率化・コスト削減を図るため、2月末に倉庫を移転し、新たに倉庫管理システムを導入いたしました。さらに、今後の本格的なフルフィルメントサービス展開に向け、商品のクリーニング、メンテナンスに必要な設備の拡充など先行投資を進めるとともに、小売ブランド「ALLU」を強化すべく商品の品揃えを拡充いたしました。また、相場変動により落札額低下が見込まれる在庫を戦略的に小売販路に仕向けたこともあり、小売売上が拡大しております。その他、2月後半から仕入が増加傾向にあったことや、倉庫移転に備える目的から、2月に卸売販売を意図的に増加いたしました。

以上のような戦略的販売チャネルの選択の結果、当第2四半期連結会計期間における自社オークションの売上は直前四半期比で減少しております。

売上高 (toB・toC) の四半期推移につきましては以下のとおりです。

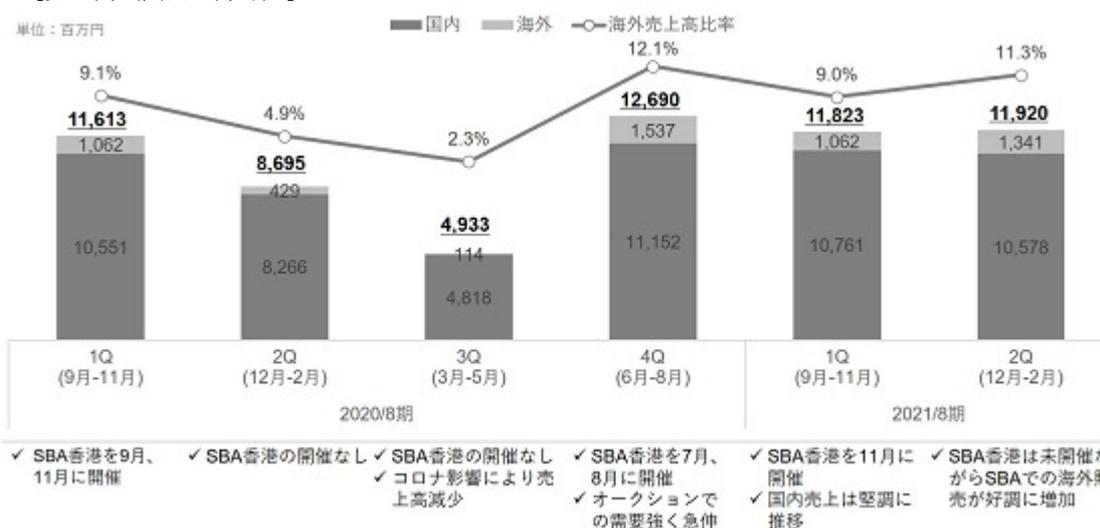
[売上高 (toB・toC) ]



当社の主力チャネルである業者向けオークション「STAR BUYERS AUCTION (スターバイヤーズオークション、以下SBAという。)」におきましては、オンラインサイトのUI・UX向上に努めるとともに、パートナーへより良いサービスを提案・提供し、委託商品も含め取引拡大を積極的に推進してまいりました。この結果、SBAの新規パートナー数は順調に推移し、登録社数は前連結会計年度末の602社 (国内467社/海外135社) から311社増加し913社 (国内638社/海外275社) となりました。SBA香港につきましては4月からのオンライン開催準備のため、当第2四半期連結累計期間での開催は1回 (11月のみ) となりましたが、SBAにおける海外販売が好調に推移し、海外売上高比率は全体の10.1%となりました。

売上高 (国内・海外) の四半期推移につきましては以下のとおりです。

[売上高 (国内・海外) ]



(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、売掛金の減少121百万円があった一方で、店舗展開拡大に伴う仕入量増加に備えた現金及び預金の増加1,680百万円や、仕入の拡大に伴う商品の増加953百万円があったこと等により、前連結会計年度末に比べて2,540百万円増加し、13,800百万円となりました。固定資産は、新規出店及びM&Aによる買取店舗の増加、並びに倉庫移転実施に伴う建物及び構築物（純額）の増加182百万円、差入保証金の増加115百万円等により、前連結会計年度末に比べ486百万円増加し、4,605百万円となりました。これらの結果、総資産は前連結会計年度末に比べ3,027百万円増加し、18,406百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、仕入増加等の事業拡大のための短期借入金の増加2,425百万円や、未払法人税等の増加121百万円があったこと等により、前連結会計年度末に比べ3,171百万円増加し、10,817百万円となりました。固定負債は、長期借入金の減少95百万円があった一方で、資産除去債務の増加90百万円があったこと等により、前連結会計年度末に比べ135百万円増加し、1,132百万円となりました。これらの結果、負債額は前連結会計年度末に比べ3,306百万円増加し、11,949百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産額は、新株予約権の行使による資本金及び資本剰余金の増加それぞれ25百万円等一方で、配当金の支払等による利益剰余金の減少404百万円があったこと等により前連結会計年度末に比べて278百万円減少し、6,456百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,680百万円増加し、7,955百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各区分ごとのキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、130百万円の支出（前年同期は349百万円の収入）となりました。これは減価償却費325百万円や法人税等の還付額239百万円、株式報酬費用194百万円、売上債権の増加額137百万円等による資金の増加があった一方で、たな卸資産の増加額885百万円や法人税等の支払額269百万円等による資金の減少があったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、188百万円の支出（前年同期は283百万円の支出）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入657百万円等による資金の増加があった一方で、貸付けによる支出500百万円や有形固定資産の取得による支出218百万円、差入保証金の差入による支出108百万円等による資金の減少があったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、1,990百万円の収入（前年同期は773百万円の収入）となりました。これは配当金の支払額327百万円や長期借入金の返済による支出119百万円等による資金の減少があった一方で、短期借入金の増加額2,425百万円等による資金の増加があったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年8月期の連結業績予想につきましては、2020年10月15日に公表いたしました数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,276,732	7,957,022
売掛金	298,141	176,229
商品	4,011,028	4,964,995
その他	849,157	799,352
貸倒引当金	△175,039	△97,107
流動資産合計	11,260,021	13,800,490
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,657,504	1,840,038
その他(純額)	342,167	412,173
有形固定資産合計	1,999,671	2,252,212
無形固定資産		
のれん	219,406	145,985
その他	253,750	304,397
無形固定資産合計	473,157	450,383
投資その他の資産		
差入保証金	1,137,651	1,252,771
その他	509,039	650,847
貸倒引当金	△810	△690
投資その他の資産合計	1,645,880	1,902,929
固定資産合計	4,118,709	4,605,524
資産合計	15,378,731	18,406,015

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	35,328	130,115
短期借入金	6,343,288	8,768,680
1年内返済予定の長期借入金	231,242	207,664
未払法人税等	253,259	375,204
賞与引当金	203,916	283,252
資産除去債務	1,699	94,392
その他	577,224	957,720
流動負債合計	7,645,959	10,817,029
固定負債		
長期借入金	340,868	245,310
役員退職慰労引当金	66,400	60,927
資産除去債務	580,214	670,494
その他	9,385	155,320
固定負債合計	996,867	1,132,052
負債合計	8,642,827	11,949,081
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,117,032	1,142,076
資本剰余金	1,104,809	1,129,854
利益剰余金	4,581,888	4,177,405
自己株式	△59,830	△46,179
株主資本合計	6,743,900	6,403,156
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△7,995	1,563
その他の包括利益累計額合計	△7,995	1,563
新株予約権	—	52,213
純資産合計	6,735,904	6,456,934
負債純資産合計	15,378,731	18,406,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2021年2月28日)
売上高	20,308,740	23,743,921
売上原価	15,378,375	17,802,952
売上総利益	4,930,365	5,940,969
販売費及び一般管理費	4,245,306	5,874,384
営業利益	685,059	66,585
営業外収益		
受取利息	44	251
業務受託料	3,120	—
デリバティブ評価益	—	1,586
受取給付金	—	9,655
受取賃貸料	4,046	—
その他	2,975	10,830
営業外収益合計	10,186	22,324
営業外費用		
支払利息	16,858	20,112
支払手数料	752	756
為替差損	8,813	7,791
株式報酬費用消滅損	24,065	11,100
その他	5,996	12,762
営業外費用合計	56,485	52,524
経常利益	638,760	36,384
特別利益		
負ののれん発生益	—	69,486
特別利益合計	—	69,486
特別損失		
減損損失	17,965	31,578
事務所移転費用	—	9,263
賃貸借契約解約損	—	6,596
特別損失合計	17,965	47,438
税金等調整前四半期純利益	620,794	58,432
法人税、住民税及び事業税	261,871	311,737
法人税等調整額	△7,545	△129,504
法人税等合計	254,326	182,232
四半期純利益又は四半期純損失(△)	366,468	△123,799
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	366,468	△123,799

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	366,468	△123,799
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	7,445	9,559
その他の包括利益合計	7,445	9,559
四半期包括利益	373,913	△114,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	373,913	△114,240

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2020年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2021年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	620,794	58,432
減価償却費	170,530	325,919
のれん償却額	73,870	73,418
株式報酬費用	142,449	194,127
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△34,418	△79,389
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,436	39,336
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△2,196	△5,472
受取利息及び受取配当金	△44	△251
支払利息	16,858	20,112
受取給付金	—	△9,655
負ののれん発生益	—	△69,486
減損損失	17,965	31,578
事務所移転費用	—	9,263
賃貸借契約解約損	—	6,596
売上債権の増減額(△は増加)	57,142	137,729
たな卸資産の増減額(△は増加)	△294,237	△885,605
仕入債務の増減額(△は減少)	30,524	94,226
その他	57,700	△24,258
小計	860,374	△83,379
利息及び配当金の受取額	44	251
利息の支払額	△17,157	△20,462
給付金の受取額	—	9,655
賃貸借契約解約による支払額	—	△6,596
法人税等の支払額	△493,835	△269,951
法人税等の還付額	—	239,593
営業活動によるキャッシュ・フロー	349,427	△130,890
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△147,372	△218,141
無形固定資産の取得による支出	△106,155	△25,187
資産除去債務の履行による支出	△14,162	△20,015
差入保証金の差入による支出	△39,033	△108,608
差入保証金の回収による収入	41,101	25,681
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	657,681
貸付けによる支出	—	△500,000
その他	△18,012	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△283,634	△188,590
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	1,441,368	2,425,392
長期借入金の返済による支出	△134,544	△119,136
社債の償還による支出	△160,000	—
株式の発行による収入	151,929	50,088
自己株式の取得による支出	—	△158
配当金の支払額	△443,988	△327,819
その他	△81,667	△37,959
財務活動によるキャッシュ・フロー	773,098	1,990,406
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,723	9,355
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	844,614	1,680,281
現金及び現金同等物の期首残高	3,714,430	6,275,644
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,559,044	7,955,926

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間末より、当社の連結子会社であるバリュエンスジャパン株式会社が株式会社NEO-STANDARDの株式を取得したことにより、新たに同社を連結の範囲に含めております。

また、当第2四半期連結会計期間末より、新たに設立したValuence International UK Limited及びValuence International Shanghai Co., Ltd.を連結の範囲に含めております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りにおいて、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載いたしました仮定に重要な変更はありません。